

世界自閉症啓発 DAY の活動に賛同しブルーライトアップにご協力していただいている
(株) アレフびっくりドンキーの取り組みをご紹介させていただきます。

みなさんは外食時に自分で食べたいメニューを決めているでしょうか？

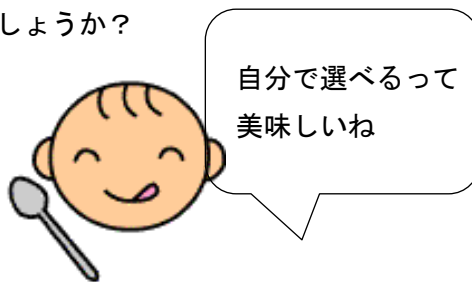
びっくりドンキーでは、誰でも「自分でえらんで食べる」ことを大切にこのような取り組みを導入しています。みなさん体験してきてはいかがでしょう？



【電子端末版】



【手作り絵カード版】



びっくりドンキー2店舗で自閉症者向け注文圏場端末を実験導入

ノーマライゼーションの取り組みの一環として、発語やコミュニケーションに困難がある方、自閉症のお客様を対象に絵カード交換式コミュニケーション(PECS®)に基づいたメニューを2015年9月からびっくりドンキー手稲富丘店と白石中央店の2店舗(札幌市)で実験導入致しました。当該メニューの設置店舗を増やしたいと考え、現在の手作り絵カードから電子端末化を目指し、従来型の絵カード交換式メニューブックに加え、6月下旬から注文補助端末を同店舗に導入致しました。



従業員説明会 2017.07.25